

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年18週(04月28日～05月04日)

山梨県内流行情報

山梨県全体のインフルエンザ定点報告数は、前週6.43となり5保健所管内全てにおいて流行継続の目安となる10を下回ったため、警報レベルは解除となっていました。今週の定点報告数はさらに減少し、3.35となりました。ただし、大型連休明けで仕事や学校生活が再開される時期でもあるため、集団生活等において感染することがないように、引き続き注意をしましょう。新年度が始まって1ヶ月が経ち、特に疲れが出やすい時期でもあるので、バランスのとれた食事を心がけ、体調管理に留意しながら感染症予防に努めましょう。

富士・東部管内流行情報

富士・東部管内のインフルエンザ定点報告数の値は県内で最も多い状況となっております。今後も引き続き、体調管理に留意しましょう。別添「山梨県インフルエンザ流行マップ」をご参照ください。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	12017	2.52	343	0.11	1443	0.47	5978	1.95	21817	7.13	3173	1.04
山梨県	134	3.35	-	-	1	0.04	49	2.04	119	4.96	11	0.46
中北	40	3.08	-	-	1	0.13	21	2.63	43	5.38	5	0.63
中北峡北	23	2.88	-	-	-	-	15	3	26	5.2	4	0.8
峡東	18	2.57	-	-	-	-	11	2.75	10	2.5	-	-
峡南	4	1.33	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
富士・東部	49	5.44	-	-	-	-	2	0.4	38	7.6	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	437	0.14	446	0.15	1639	0.54	40	0.01	220	0.07	711	0.23
山梨県	-	-	-	-	8	0.33	-	-	-	-	4	0.17
中北	-	-	-	-	4	0.5	-	-	-	-	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	1	0.2
峡東	-	-	-	-	2	0.5	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	7	0.01	340	0.52	15	0.03	12	0.03	138	0.3	11	0.02
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	1	0.1
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	18週		17週		16週		15週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	やや減少しています	平年並みです	3.35	134	6.43	257	11.43	457	8.48	339
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	2
咽頭結膜熱	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.13	3	0.17	4	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	2.04	49	1.83	44	1.88	45	1.29	31
感染性胃腸炎	減少しています	平年並みです	4.96	119	6.79	163	4.96	119	4.25	102
水痘	やや減少しています	平年より少ない発生数です	0.46	11	0.75	18	0.96	23	0.33	8
手足口病	-	-	-	-	0.04	1	-	-	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.33	8	0.46	11	0.5	12	0.67	16
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.17	4	0.17	4	0.17	4	0.13	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.22	2	0.33	3	0.44	4	0.44	4
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	横ばいです	流行しています	0.1	1	0.1	1	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	90
二類感染症	結核	富士・東部	女	41
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	中北	女	79